

## パーキングパーミット制度の導入検討について

沖縄県障害福祉課

## 1 経緯

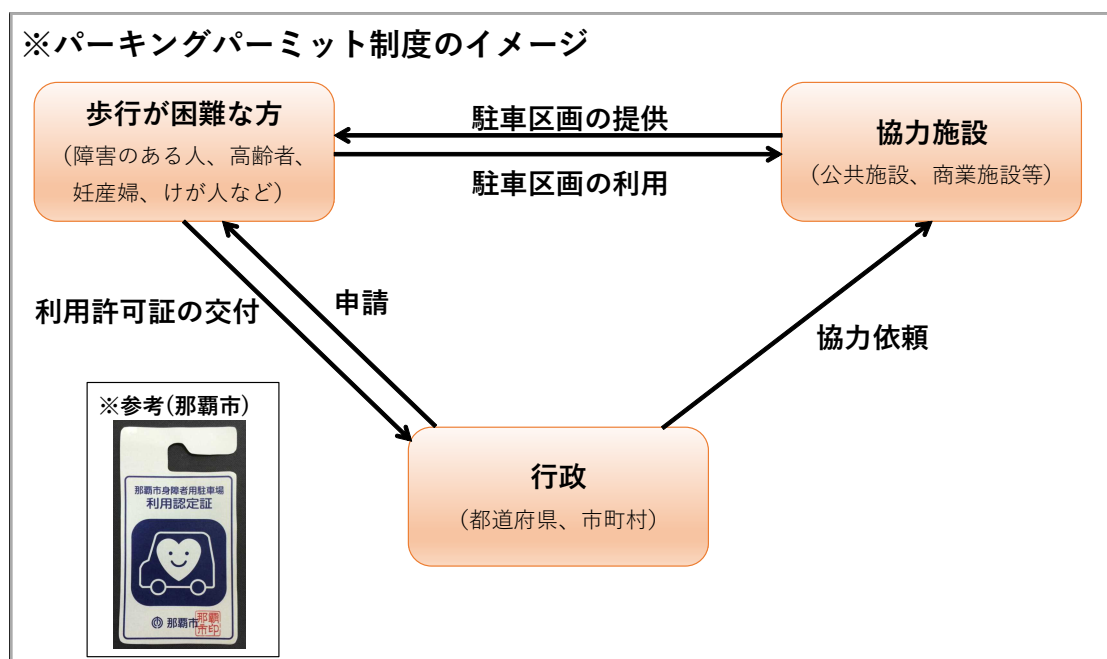
- 平成18年 佐賀県が全国で始めてパーキングパーミット制度を導入  
 平成19年 制度導入について、県内福祉関係団体から知事へ要請  
 平成25年 那覇市が導入  
 平成30年 パーキングパーミット制度導入促進方策検討会（国交省）報告  
 ・制度導入済み団体の約9割で導入効果があった。  
 ・未導入の地方公共団体に対して導入を促進。  
 平成31年 障がい者駐車スペース実態調査（バリアフリーネットワーク会議）  
 ・利用件数の約3割が不適正利用者であった。  
 令和2年 浦添市が導入（10月）  
 沖縄県福祉のまちづくり審議会に、障害者等用駐車場の適正利用について諮問（10月）  
 令和3年 沖縄県福祉のまちづくり審議会から、パーキングパーミット制度の導入が適当である旨の答申（8月）

## 2 パーキングパーミット制度について

## (1) 制度概要

公共施設や商業施設等に設置されている障害者等用駐車区画の利用対象者を、障害者、介護が必要な高齢者、妊産婦、けが人など、歩行が困難と認められる方や移動の際に配慮が必要な方に限定し、対象者には利用証を交付することで適正利用を図る制度。

平成18年に佐賀県が導入して以降、令和3年4月現在では40府県が導入。



(2) 全国の導入状況

○ 導入済み（40府県、4市）

岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、川口市（埼玉県）、久喜市（埼玉県）、那覇市、浦添市

○ 未導入（7都道県）

北海道、青森県、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、沖縄県

(3) 導入効果、課題

○ 効果

- ・ 利用対象者を明確にすることで、不適正な利用を抑制できる。
- ・ 内部障害など外見からは分かりにくい障害の方も気兼ねすることなく専用区画を利用できる。

○ 課題

- ・ 駐車区画の確保
- ・ 制度の周知